

ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第194期 (決算日 2020年10月15日)
第195期 (決算日 2020年11月16日)
第196期 (決算日 2020年12月15日)
第197期 (決算日 2021年1月15日)
第198期 (決算日 2021年2月15日)
第199期 (決算日 2021年3月15日)

(作成対象期間 2020年9月16日～2021年3月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国のリート（不動産投資信託）に投資し、東京証券取引所が算出・公表する「東証REIT指数」（配当込み）に連動する投資成果をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信（リート）／インデックス型	
信託期間	無期限	
運用方針	東京証券取引所が算出・公表する「東証REIT指数」（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの受益証券
	ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券 組入比率	不動産投 信指先 物率 比	純資 産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
170期末 (2018年10月15日)	4,960	80	△ 0.7	3,444.67	△ 0.7	98.1	1.5	173,458
171期末 (2018年11月15日)	5,037	80	3.2	3,556.80	3.3	98.3	1.5	179,370
172期末 (2018年12月17日)	5,035	80	1.5	3,615.41	1.6	98.4	1.4	182,683
173期末 (2019年 1 月15日)	4,888	80	△ 1.3	3,569.49	△ 1.3	98.1	1.4	184,061
174期末 (2019年 2 月15日)	4,951	80	2.9	3,676.62	3.0	98.5	1.4	191,684
175期末 (2019年 3 月15日)	5,008	80	2.8	3,782.23	2.9	98.4	1.5	204,700
176期末 (2019年 4 月15日)	4,924	80	△ 0.1	3,781.15	△ 0.0	98.4	1.4	213,762
177期末 (2019年 5 月15日)	4,939	80	1.9	3,857.39	2.0	98.5	1.4	222,812
178期末 (2019年 6 月17日)	4,953	80	1.9	3,934.65	2.0	98.4	1.4	234,078
179期末 (2019年 7 月16日)	5,077	80	4.1	4,101.28	4.2	98.6	1.3	252,927
180期末 (2019年 8 月15日)	5,111	80	2.2	4,197.13	2.3	98.7	1.3	267,073
181期末 (2019年 9 月17日)	5,194	80	3.2	4,334.17	3.3	97.9	1.9	285,296
182期末 (2019年10月15日)	5,390	80	5.3	4,568.15	5.4	98.2	1.9	312,242
183期末 (2019年11月15日)	5,135	80	△ 3.2	4,422.65	△ 3.2	98.4	1.9	307,197
184期末 (2019年12月16日)	4,981	80	△ 1.4	4,360.66	△ 1.4	98.2	1.8	309,761
185期末 (2020年 1 月15日)	4,963	80	1.2	4,418.36	1.3	98.4	1.7	324,861
186期末 (2020年 2 月17日)	5,128	80	4.9	4,640.00	5.0	98.3	1.8	352,944
187期末 (2020年 3 月16日)	3,497	80	△30.2	3,237.59	△30.2	97.1	2.9	246,015
188期末 (2020年 4 月15日)	3,404	80	△ 0.4	3,226.92	△ 0.3	97.6	2.8	251,132
189期末 (2020年 5 月15日)	3,362	80	1.1	3,264.80	1.2	97.7	2.8	257,404
190期末 (2020年 6 月15日)	3,470	80	5.6	3,448.87	5.6	97.9	2.7	279,239
191期末 (2020年 7 月15日)	3,481	80	2.6	3,542.52	2.7	97.8	2.6	293,626
192期末 (2020年 8 月17日)	3,443	80	1.2	3,587.71	1.3	98.2	2.6	298,969
193期末 (2020年 9 月15日)	3,440	80	2.2	3,670.48	2.3	98.0	2.5	309,875
194期末 (2020年10月15日)	3,350	80	△ 0.3	3,661.32	△ 0.2	98.3	2.5	313,860
195期末 (2020年11月16日)	3,232	80	△ 1.1	3,622.45	△ 1.1	98.5	2.5	312,214
196期末 (2020年12月15日)	3,210	80	1.8	3,689.90	1.9	98.3	2.4	321,060
197期末 (2021年 1 月15日)	3,215	80	2.6	3,789.79	2.7	98.4	2.4	332,666
198期末 (2021年 2 月15日)	3,489	80	11.0	4,211.38	11.1	98.4	2.4	372,479
199期末 (2021年 3 月15日)	3,435	80	0.7	4,243.77	0.8	98.1	2.5	383,400

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

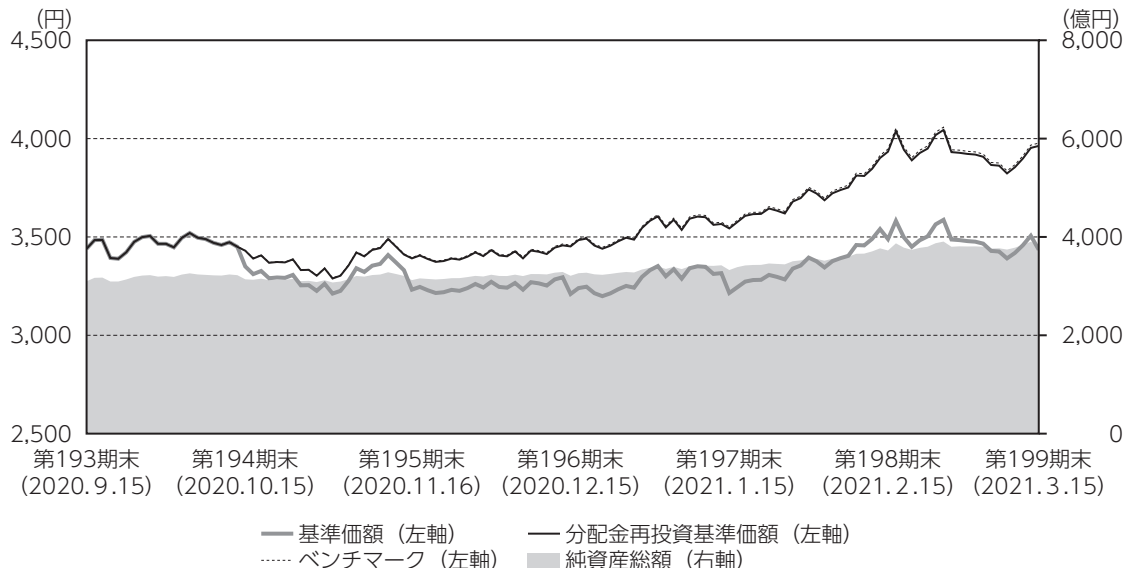
(注3) 投資信託証券および不動産投信指数先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）ベンチマークは、第193期末の基準価額をもとに指数化したものです。

- *分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- *分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- *ベンチマークは東証REIT指数（配当込み）です。

■ 基準価額・騰落率

第194期首：3,440円

第199期末：3,435円（既払分配金480円）

騰落率：15.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ベンチマーク（東証REIT指数（配当込み））の動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展や需給環境の改善などを背景に国内リート市況が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン（毎月分配型）

	年 月 日	基準 価 額		東証REIT指数(配当込み) (ベンチマーク)		投資信託証券 組入比率	不動産投信 指数先物 比率
			騰 落 率		騰 落 率		
第194期	(期首) 2020年 9月15日	円	%			%	%
	9月末	3,440	－	3,670.48	－	98.0	2.5
	(期末) 2020年10月15日	3,465	0.7	3,698.94	0.8	97.5	2.5
第195期	(期首) 2020年10月15日	3,430	△ 0.3	3,661.32	△ 0.2	98.3	2.5
	10月末	3,350	－	3,661.32	－	98.3	2.5
	(期末) 2020年11月16日	3,212	△ 4.1	3,512.43	△ 4.1	97.5	2.4
第196期	(期首) 2020年11月16日	3,312	△ 1.1	3,622.45	△ 1.1	98.5	2.5
	11月末	3,232	－	3,622.45	－	98.5	2.5
	(期末) 2020年12月15日	3,243	0.3	3,635.82	0.4	97.5	2.4
第197期	(期首) 2020年12月15日	3,290	1.8	3,689.90	1.9	98.3	2.4
	12月末	3,210	－	3,689.90	－	98.3	2.4
	(期末) 2021年 1月15日	3,352	4.4	3,854.76	4.5	97.6	2.4
第198期	(期首) 2021年 1月15日	3,295	2.6	3,789.79	2.7	98.4	2.4
	1月末	3,215	－	3,789.79	－	98.4	2.4
	(期末) 2021年 2月15日	3,395	5.6	4,004.00	5.7	97.6	2.4
第199期	(期首) 2021年 2月15日	3,569	11.0	4,211.38	11.1	98.4	2.4
	2月末	3,489	－	4,211.38	－	98.4	2.4
	(期末) 2021年 3月15日	3,487	△ 0.1	4,207.24	△ 0.1	97.6	2.4
		3,515	0.7	4,243.77	0.8	98.1	2.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

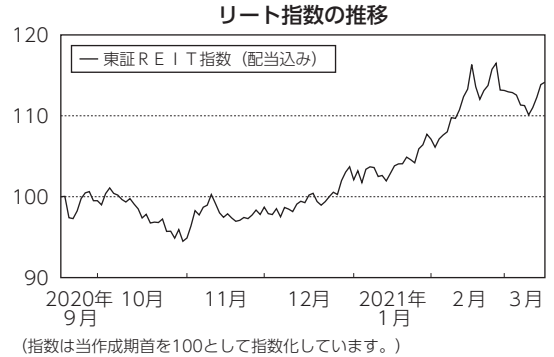
投資環境について

(2020.9.16～2021.3.15)

国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、ＦＴＳＥグローバル株式指数への組み入れの期待から上昇しました。2020年10月に、大型オフィス銘柄での国内リート市場で過去最大規模の公募増資が発表されると、需給悪化懸念から下落に転じました。11月前半は、米国大統領・連邦議会選挙の結果や、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展を受け、市場のリスク選好姿勢が強まる中で上昇しました。12月中旬以降は、夏以降続いていた公募増資が年末に向けて一段落したことによる需給の改善によって上昇しました。2021年1月下旬以降は、感染者数が減少に転じたことや公募増資の規模が小さく需給が良好な中で上昇基調が続き、2月以降も日本株式に対する出遅れ感もあり、上昇が続きました。当作成期末にかけては、国内外での金利上昇もあり、上値が重い展開でした。



前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券組入比率を高位に維持します。

ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマーク（東証REIT指数（配当込み））の動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

ポートフォリオについて

(2020.9.16～2021.3.15)

■当ファンド

国内リートへの投資は、「ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券を組み入れることによって行いました。なお、当作成期末のリート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）は100.6％となっておりますが、翌営業日計上のマザーファンドの解約金額を考慮したリート実質組入比率は100％程度となっております。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

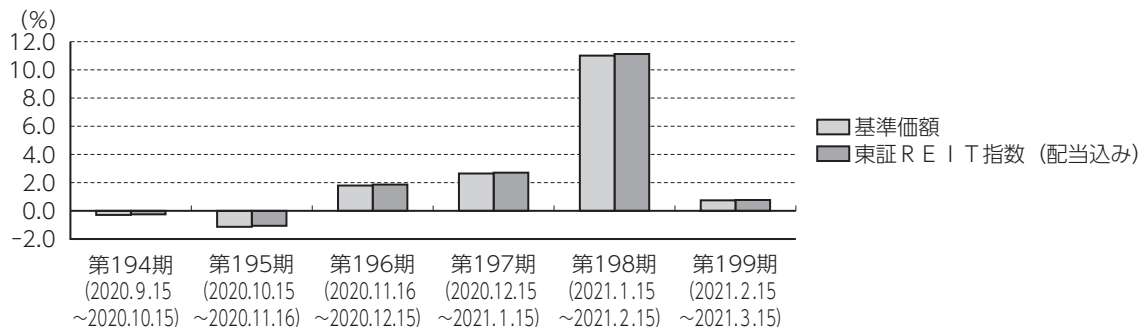
ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100％程度としました。

ベンチマークとの差異について

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。

当作成期のベンチマークの騰落率は15.6％となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は15.2％となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との違い、先物取引の影響、運用管理費用、売買等のコストが控除されたことが差異の要因となりました。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第194期	第195期	第196期	第197期	第198期	第199期
	2020年9月16日 ～2020年10月15日	2020年10月16日 ～2020年11月16日	2020年11月17日 ～2020年12月15日	2020年12月16日 ～2021年1月15日	2021年1月16日 ～2021年2月15日	2021年2月16日 ～2021年3月15日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（%）	2.33	2.42	2.43	2.43	2.24	2.28
当期の収益（円）	5	5	8	9	11	19
当期の収益以外（円）	74	74	71	70	68	60
翌期繰越分配対象額（円）	5,970	5,895	5,824	5,754	5,686	5,626

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第194期	第195期	第196期	第197期	第198期	第199期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 5.58円	✓ 5.58円	✓ 8.63円	✓ 9.89円	✓ 11.34円	✓ 19.01円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 6,044.53	✓ 5,970.37	✓ 5,896.21	✓ 5,825.04	✓ 5,755.27	✓ 5,687.34
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	6,050.12	5,975.96	5,904.85	5,834.93	5,766.62	5,706.36
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	5,970.12	5,895.96	5,824.85	5,754.93	5,686.62	5,626.36

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワJ-REITマザーファンド」の受益証券組入比率を高位に維持します。

■ダイワJ-REITマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	第194期～第199期 (2020.9.16～2021.3.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	13円	0.390%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,356円です。
（投 信 会 社）	(5)	(0.157)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(6)	(0.190)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.043)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.000	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	13	0.391	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

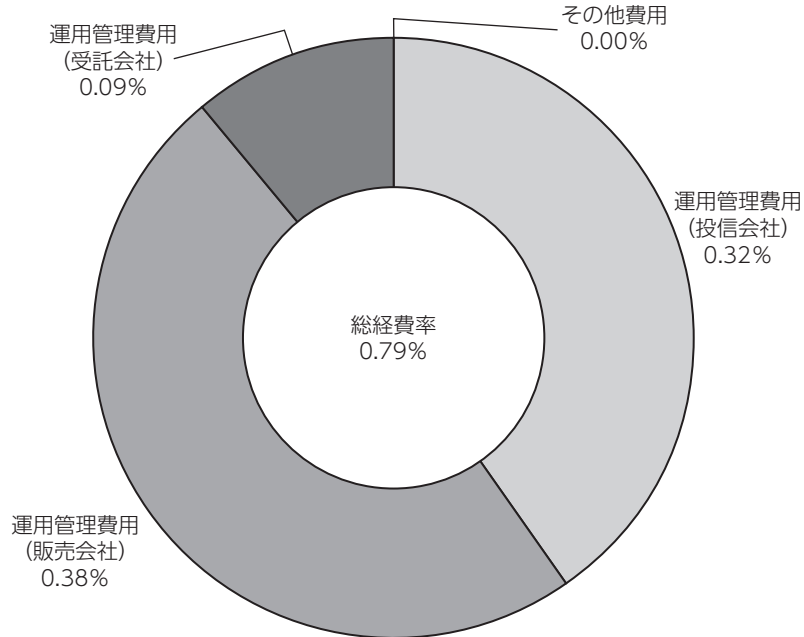
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.79%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン（毎月分配型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2020年9月16日から2021年3月15日まで）

決算期	第194期～第199期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド	19,934,573	56,383,773	11,999,996	33,595,949

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2020年9月16日から2021年3月15日まで）

決算期	第194期～第199期					
	買付額等 A			売付額等 C		
区分	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C		
	百万円	%	百万円	百万円	%	
投資信託証券	56,656	211	0.4	25,422	—	—
不動産投資指数先物取引	33,590	—	—	33,143	—	—
コール・ローン	818,013	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合87.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 利害関係人の発行する有価証券等

（2020年9月16日から2021年3月15日まで）

種類	第194期～第199期		
	ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド		
	買付額	売付額	作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	1,599	774	12,928

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

(4) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となつて発行される有価証券

（2020年9月16日から2021年3月15日まで）

種類	第194期～第199期	
	ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	
	買付額	付 額
投資信託証券	百万円	2,337

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）単位未満は切捨て。

(5) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券、大和証券オフィス投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、大和証券リビング投資法人です。

■組入資産明細表 親投資信託残高

種類	第193期末	第199期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	115,264,671	123,199,247	387,732,671

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月15日現在

項目	第199期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	387,732,671	98.5
コール・ローン等、その他	5,989,260	1.5
投資信託財産総額	393,721,932	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年10月15日)、(2020年11月16日)、(2020年12月15日)、(2021年1月15日)、(2021年2月15日)、(2021年3月15日)現在

項目	第194期末	第195期末	第196期末	第197期末	第198期末	第199期末
(A) 資産	321,974,117,733円	321,758,954,497円	330,438,854,217円	342,558,627,942円	382,748,514,497円	393,721,932,660円
コール・ローン等	3,374,506,280	2,984,018,113	3,171,315,463	4,866,812,889	4,789,888,153	4,989,260,664
ダイワJ-R E I T マザーファンド(評価額)	318,599,611,453	318,774,936,384	326,267,538,754	337,691,815,053	377,958,626,344	387,732,671,996
未収入金	-	-	1,000,000,000	-	-	1,000,000,000
(B) 負債	8,113,787,957	9,544,376,381	9,378,769,253	9,891,791,783	10,268,700,062	10,321,264,165
未払収益分配金	7,496,289,609	7,728,956,944	8,001,999,161	8,278,047,466	8,540,051,657	8,930,344,029
未払解約金	410,335,473	1,596,203,414	1,174,749,472	1,388,568,965	1,489,713,082	1,158,539,943
未払信託報酬	206,981,814	218,841,653	201,468,774	224,436,815	238,010,654	231,284,716
その他未払費用	181,061	374,370	551,846	738,537	924,669	1,095,477
(C) 純資産総額(A-B)	313,860,329,776	312,214,578,116	321,060,084,964	332,666,836,159	372,479,814,435	383,400,668,495
元本	937,036,201,246	966,119,618,012	1,000,249,895,156	1,034,755,933,276	1,067,506,457,219	1,116,293,003,633
次期繰越損益金	△623,175,871,470	△653,905,039,896	△679,189,810,192	△702,089,097,117	△695,026,642,784	△732,892,335,138
(D) 受益権総口数	937,036,201,246口	966,119,618,012口	1,000,249,895,156口	1,034,755,933,276口	1,067,506,457,219口	1,116,293,003,633口
1万口当り基準価額(C/D)	3,350円	3,232円	3,210円	3,215円	3,489円	3,435円

*第193期末における元本額は900,779,577,018円、当作成期間(第194期～第199期)中における追加設定元本額は358,035,544,160円、同解約元本額は142,522,117,545円です。

*第199期末の計算口数当りの純資産額は3,435円です。

*第199期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は732,892,335,138円です。

■損益の状況

第194期	自2020年9月16日	至2020年10月15日	第197期	自2020年12月16日	至2021年1月15日
第195期	自2020年10月16日	至2020年11月16日	第198期	自2021年1月16日	至2021年2月15日
第196期	自2020年11月17日	至2020年12月15日	第199期	自2021年2月16日	至2021年3月15日

項目	第194期	第195期	第196期	第197期	第198期	第199期
(A) 配当等収益	△ 35,934円	△ 30,979円	△ 33,335円	△ 34,680円	△ 26,347円	△ 37,587円
受取利息	583	288	279	646	522	416
支払利息	△ 36,517	△ 31,267	△ 33,614	△ 35,326	△ 26,869	△ 38,003
(B) 有価証券売買損益	△ 880,344,524	△ 3,239,564,225	△ 5,938,369,178	△ 8,572,899,972	△ 37,185,168,631	△ 3,103,388,929
売買益	14,196,509	104,593,730	5,973,755,996	8,751,483,497	37,622,202,512	3,176,952,586
売買損	△ 894,541,033	△ 3,344,157,955	△ 35,386,818	△ 178,583,525	△ 437,033,881	△ 73,563,657
(C) 信託報酬等	△ 207,162,875	△ 219,034,962	△ 201,646,250	△ 224,623,506	△ 238,196,786	△ 231,455,524
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 1,087,543,333	△ 3,458,630,166	△ 5,736,689,593	△ 8,348,241,786	△ 36,946,945,498	△ 2,871,895,818
(E) 前期繰越損益金	△ 68,623,090,584	△ 68,652,438,344	△ 71,382,524,060	△ 64,788,055,867	△ 55,808,954,776	△ 19,523,886,981
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 545,968,947,944 (566,394,606,115)	△ 574,065,014,442 (576,809,986,058)	△ 605,541,976,564 (589,768,827,838)	△ 637,371,235,570 (602,749,501,842)	△ 667,624,581,849 (614,379,654,061)	△ 707,309,999,946 (634,874,353,111)
(F) 追加信託差損益金 (売買損益相当額)	(△1,112,363,554,059)	(△1,150,875,000,500)	(△1,195,310,804,402)	(△1,240,120,737,412)	(△1,282,004,235,910)	(△1,342,184,353,057)
(G) 合計(D+E+F)	△ 615,679,581,861	△ 646,176,082,952	△ 671,187,811,031	△ 693,811,049,651	△ 686,486,591,127	△ 723,961,991,109
(H) 収益分配金	△ 7,496,289,609	△ 7,728,956,944	△ 8,001,999,161	△ 8,278,047,466	△ 8,540,051,657	△ 8,930,344,029
次期繰越損益金(G+H)	△ 623,175,871,470	△ 653,905,039,896	△ 679,189,810,192	△ 702,089,097,117	△ 695,026,642,784	△ 732,892,335,138
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 552,941,486,063 (559,422,067,996)	△ 581,254,286,601 (569,620,713,899)	△ 612,680,209,756 (582,630,594,646)	△ 644,625,172,317 (595,495,565,095)	△ 674,953,321,331 (607,050,914,579)	△ 714,117,201,121 (628,067,151,936)
(売買損益相当額)	(△1,112,363,554,059)	(△1,150,875,000,500)	(△1,195,310,804,402)	(△1,240,120,737,412)	(△1,282,004,235,910)	(△1,342,184,353,057)
繰越損益金	△ 70,234,385,407	△ 72,650,753,295	△ 66,509,600,436	△ 57,463,924,800	△ 20,073,321,453	△ 18,775,134,017

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 194 期	第 195 期	第 196 期	第 197 期	第 198 期	第 199 期
(a) 経費控除後の配当等収益	523,751,490円	539,684,785円	863,765,969円	1,024,110,719円	1,211,312,175円	2,123,142,854円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	566,394,606,115	576,809,986,058	589,768,827,838	602,749,501,842	614,379,654,061	634,874,353,111
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	566,918,357,605	577,349,670,843	590,632,593,807	603,773,612,561	615,590,966,236	636,997,495,965
(f) 分配金	7,496,289,609	7,728,956,944	8,001,999,161	8,278,047,466	8,540,051,657	8,930,344,029
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	559,422,067,996	569,620,713,899	582,630,594,646	595,495,565,095	607,050,914,579	628,067,151,936
(h) 受益権総口数	937,036,201,246□	966,119,618,012□	1,000,249,895,156□	1,034,755,933,276□	1,067,506,457,219□	1,116,293,003,633□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 194 期	第 195 期	第 196 期	第 197 期	第 198 期	第 199 期
1 万 口 当 り 分 配 金	80円	80円	80円	80円	80円	80円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

運用報告書 第34期（決算日 2021年3月15日）

（作成対象期間 2020年9月16日～2021年3月15日）

ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

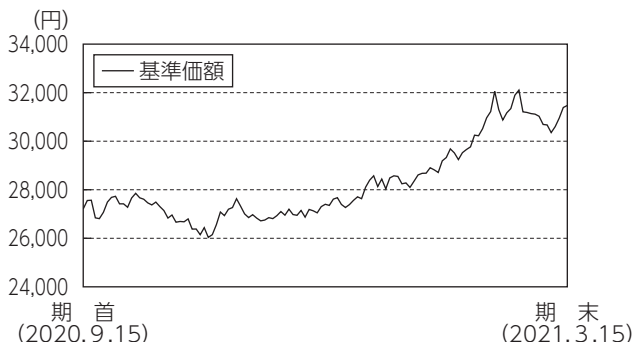
運用方針	東京証券取引所が算出・公表する「東証ＲＥＩＴ指数」（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



出遅れ感もあり、上昇が続きました。当作成期末にかけては、国内外での金利上昇もあり、上値が重い展開でした。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ ポートフォリオについて

ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100%程度としました。

◆ ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は15.6%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は15.7%となりました。ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率の違い、先物取引の影響、売買等のコストが控除されたことが差異の要因となりました。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

年 月 日	基準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託	不動産投信
	円	騰落率	ベンチマーク	騰落率	証券組入比率	指数先物比率
(期首)2020年9月15日	27,210	%	3,670.48	%	96.9	2.5
9月末	27,419	0.8	3,698.94	0.8	97.5	2.5
10月末	26,038	△ 4.3	3,512.43	△ 4.3	97.6	2.4
11月末	26,952	△ 0.9	3,635.82	△ 0.9	97.6	2.4
12月末	28,574	5.0	3,854.76	5.0	97.6	2.4
2021年1月末	29,683	9.1	4,004.00	9.1	97.6	2.4
2月末	31,210	14.7	4,207.24	14.6	97.6	2.4
(期末)2021年3月15日	31,472	15.7	4,243.77	15.6	97.0	2.5

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注3) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：27,210円 期末：31,472円 騰落率：15.7%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマーク（東証REIT指数（配当込み））の動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展や需給環境の改善などを背景に国内リート市況が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 国内リート市況

国内リート市況は上昇しました。

国内リート市況は、当作成期首より、FTSEグローバル株式指数への組み入れの期待から上昇しました。2020年10月に、大型オフィス銘柄での国内リート市場で過去最大規模の公募増資が発表されると、需給悪化懸念から下落に転じました。11月前半は、米国大統領・連邦議会選挙の結果や、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展を受け、市場のリスク選好姿勢が強まる中で上昇しました。12月中旬以降は、夏以降続いていた公募増資が年末に向けて一段落したことによる需給の改善によって上昇しました。2021年1月下旬以降は、感染者数が減少に転じたことや公募増資の規模が小さく需給が良好な中で上昇基調が続き、2月以降も日本株式に対する

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託証券

(2020年9月16日から2021年3月15日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
国内	411.912	56,656,822	165.3009 (-)	25,422,115 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2020年9月16日から2021年3月15日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内	百万円	百万円	百万円	百万円
不動産投信指数先物取引	33,590	33,143	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2020年9月16日から2021年3月15日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千□	千円	円			千□	千円	円
日本ビルファンド		11.272	6,519,123	578,346	日本ビルファンド		2.65	1,596,274	602,367
GLP投資法人		24.645	4,001,002	162,345	ジャパンリアルエステイト		2.744	1,579,092	575,470
日本プロロジスリート		10.277	3,444,298	335,146	日本プロロジスリート		4.04	1,341,964	332,169
ジャパンリアルエステイト		5.039	2,959,904	587,399	野村不動産マスターF		8.871	1,284,015	144,743
野村不動産マスターF		16.293	2,379,643	146,053	GLP投資法人		7.884	1,269,852	161,067
三井不ロジパーク		4.129	2,084,824	504,922	大和ハウスリート投資法人		3.915	1,019,198	260,331
大和ハウスリート投資法人		7.19	1,906,961	265,224	日本都市ファンド投資法人		6.36	987,358	155,244
日本都市ファンド投資法人		11.131	1,755,662	157,727	オリックス不動産投資		5.468	898,805	164,375
オリックス不動産投資		10.041	1,678,857	167,200	アドバンス・レジデンス		2.606	791,999	303,913
アドバンス・レジデンス		4.786	1,473,859	307,952	ユナイテッド・アーバン投資法人		5.867	757,730	129,151

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
不動産投信	千口	千円	%
エスコンジャパンリート	6.659	853,683	0.2
サンケイリアルエステート	9.97	1,119,631	0.3
ＳＯＳＩＬＡ物流リート投	10.714	1,400,319	0.3
日本アコモデーションファンド投資法人	14.042	8,537,536	1.9
森ヒルズリート	47.861	7,227,011	1.6
産業ファンド	57.593	10,257,313	2.3
アドバンス・レジデンス	38.701	12,577,825	2.9
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	27.769	5,481,600	1.2
ＡＰＩ投資法人	20.416	9,656,768	2.2
ＧＬＰ投資法人	127.316	20,803,434	4.7
コンフォリア・レジデンシャル	18.319	5,843,761	1.3
日本プロロジスリート	64.414	20,387,031	4.6
星野リゾート・リート	6.2	3,782,000	0.9
Oneリート投資法人	6.351	1,834,168	0.4
イオンリート投資	41.326	6,058,391	1.4
ヒューリックリート投資法	32.802	5,612,422	1.3
日本リート投資法人	13.234	5,207,579	1.2
インバスコ・オフィス・Jリート	261.761	4,593,905	1.0
積水ハウス・リート投資	119.839	10,330,121	2.3
トーセイ・リート投資法人	9.014	1,153,792	0.3
ケネディクス商業リート	14.982	3,977,721	0.9
ヘルスケア&メディカル投資	8.69	1,174,019	0.3
サムティ・レジデンシャル	7.843	879,984	0.2
野村不動産マスターF	131.757	22,675,379	5.2
いちごホテルリート投資	7.125	607,762	0.1
ラサールロジポート投資	45.405	7,246,638	1.6
スターアジア不動産投	41.863	2,227,111	0.5
マリモ地方創生リート	3.817	465,674	0.1
三井不ろジパーク	14.221	7,281,152	1.7
大江戸温泉リート	6.576	518,188	0.1
投資法人みらい	44.003	2,013,137	0.5
森トラスト・ホテルリート投	8.824	1,168,297	0.3
三菱地所物流ＲＥＩＴ	10.247	4,150,035	0.9
ＣＲＥロジスティクスファンド	13.036	2,023,187	0.5
ザイマックス・リート	6.242	669,766	0.2
タカラレーベン不動産投	12.243	1,319,795	0.3
伊藤忠アドバンスロジ	15.804	2,067,163	0.5
日本ビルファンド	45.855	30,906,270	7.0
ジャパンリアルエステイト	40.744	27,502,200	6.3
日本都市ファンド投資法人	202.944	21,999,129	5.0
オリックス不動産投資	81.182	14,937,488	3.4
日本プライムリアルティ	25.367	10,007,281	2.3
プレミア投資法人	36.801	5,501,749	1.3

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
東急リアル・エステート	27.317	4,917,060	1.1
グローバル・ワン不動産投資法人	28.293	3,482,868	0.8
ユナイテッド・アーバン投資法人	87.136	12,817,705	2.9
森トラスト総合リート	29.12	4,504,864	1.0
インヴィンシブル投資法人	170.365	6,865,709	1.6
フロンティア不動産投資	13.521	6,294,025	1.4
平和不動産リート	25	3,742,500	0.9
日本ロジスティクスファンド投資法人	26.622	8,053,155	1.8
福岡リート投資法人	21.072	3,552,739	0.8
ケネディクス・オフィス投資法人	12.604	9,503,416	2.2
いちごオフィスリート投資法人	33.803	2,991,565	0.7
大和証券オフィス投資法人	8.681	6,371,854	1.4
阪急阪神リート投資法人	18.404	2,714,590	0.6
スターツプロシード投資法人	6.345	1,377,499	0.3
大和ハウスリート投資法人	58.133	16,742,304	3.8
ジャパン・ホテル・リート投資法人	131.255	7,967,178	1.8
大和証券リビング投資法人	53.205	5,676,973	1.3
ジャパンエクセレント投資法人	37.807	5,096,383	1.2
合 計	□ 数、金額 銘柄数<比率>	2,548,555 426,709,819	61銘柄 <97.0%>

※エスコンジャパンリート、ＳＯＳＩＬＡ物流リート投、日本アコモデーションファンド投資法人、森ヒルズリート、産業ファンド、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、ＧＬＰ投資法人、コンフォリア・レジデンシャル、日本プロロジスリート、Oneリート投資法人、イオンリート投資、サムティ・レジデンシャル、マリモ地方創生リート、三井不ろジパーク、三菱地所物流ＲＥＩＴ、ＣＲＥロジスティクスファンド、伊藤忠アドバンスロジ、日本ビルファンド、オリックス不動産投資、日本プライムリアルティ、平和不動産リート、ケネディクス・オフィス投資法人、大和証券オフィス投資法人、スターツプロシード投資法人、大和ハウスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人につきましては、各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書において、当社の利害関係人等（投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される法人等をいいます。）である大和証券、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントが当該ファンドの運用会社または一般事務受託会社となっています。
 (注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国 内	百万円	百万円
東証ＲＥＩＴ	10,827	-

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	426,709,819	96.7
コール・ローン等、その他	14,668,400	3.3
投資信託財産総額	441,378,219	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年3月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	446,056,793,701円
コール・ローン等	8,948,501,901
投資信託証券(評価額)	426,709,819,600
未収入金	1,521,643,784
未収配当金	4,198,254,616
差入委託証拠金	4,678,573,800
(B) 負債	6,075,837,000
未払解約金	1,046,462,000
差入委託証拠金代用有価証券	5,029,375,000
(C) 純資産総額(A－B)	439,980,956,701
元本	139,798,959,653
次期繰越損益金	300,181,997,048
(D) 受益権総口数	139,798,959,653口
1万口当り基準価額(C/D)	31,472円

* 期首における元本額は131,456,354,868円、当作成期間中における追加設定元本額は21,922,987,487円、同解約元本額は13,580,382,702円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン5,630,199,358円、ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン(毎月分配型)123,199,247,584円、ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン(年1回決算型)355,173,740円、DCダイワ・ターゲットイヤー2050 2,532,317円、i F r e e J - R E I T イ ン デ ュ ッ ス 335,046,143円、i F r e e 8 資 産 バ ラ ン ス 1,115,984,460円、DC・ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン5,435,863,037円、DCダイワ・ターゲットイヤー2030 4,884,756円、DCダイワ・ターゲットイヤー2040 3,251,533円、ダイワ・ノーロード J - R E I T フ ァ ン ド 102,236,224円、ダイワファンドラップ J - R E I T イ ン デ ュ ッ ス 1,728,992,114円、ダイワ J - R E I T イ ン デ ュ ッ ス (ダイワ S M A 専 用) 384,932,477円、ダイワファンドラップオンライン J - R E I T イ ン デ ュ ッ ス 446,692,332円、ダイワ・インデックスセレクト J - R E I T 1,053,923,578円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は31,472円です。

■損益の状況

当期 自2020年9月16日 至2021年3月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	7,901,248,903円
受取配当金	7,752,987,367
受取利息	3,058
その他収益金	149,118,065
支払利息	△ 859,587
(B) 有価証券売買損益	48,988,387,848
売買益	53,486,774,471
売買損	△ 4,498,386,623
(C) 先物取引等損益	1,429,170,600
取引益	1,591,012,900
取引損	△ 161,842,300
(D) 当期損益金(A + B + C)	58,318,807,351
(E) 前期繰越損益金	226,242,554,046
(F) 解約差損益金	△ 24,470,185,862
(G) 追加信託差損益金	40,090,821,513
(H) 合計(D + E + F + G)	300,181,997,048
次期繰越損益金(H)	300,181,997,048

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。